

すぎの子 学校だより

翔け榎尾学園 南横山小学校
令和4年度 1月号



新年あけましておめでとうございます

2023年、新しい年が始まりました。冬休みに入る直前にはたくさんの雪でびっくりしましたが、年末年始は過ごしやすいお天気にも恵まれ、穏やかな年明けとなりました。みなさん、どのように過ごされたでしょうか。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

基本の徹底

2022年の後半で大きな盛り上がりを見せた、サッカーW杯。日本代表は悲願のベスト8にあと一步及ばなかったものの、その見事な活躍は多くの人を魅了したものでした。その代表選手たちを束ねたのが、森保一監督。彼が選手に言葉をかけるシーンは、たびたび映像でも紹介されていました。

そんな森保監督は、2012年からJリーグチームの監督として活躍されていますが、彼が選手たちに言っていることは、本質的に一つしかないとのこと。それは「基本を徹底する」ことです。サッカーの場合、「個人の責任」と「チームワーク」の連携。具体的に「個人の責任」とは、一人ひとりが持てる力の「100%」を発揮することです。その「100%」を連携・連動させていくことでチーム力が向上します。そのために「チームワーク」が欠かせないとのこと。

私たちの日常とサッカーとは少し違う部分もあるでしょうが、どのような世界でも「基本を徹底する」ことは大切ではないでしょうか。個人のがんばりとチームワークで、「チームなんよこ」をこれからも築き上げていければと思います。

卒業式のお知らせ



本年度の和泉市立小学校の卒業式は、
令和5年3月16日(木)です。

炭焼き 1/26(木)~28(土)

- 夜の観察会
1月26日(木)
18:00~20:00(予定)
 - 横山小参加(6年生と交流)
1月28日(土)
9:00~12:00(予定)
- ※詳細はまた別紙にてお知らせいたします。

七草がゆ 1月7日(土)

毎年恒例の「七草がゆ」。前日の6日、アウトドアクラブの児童と保護者の皆さん、アウトドアクラブのサポーターの保護者の皆さん、先生方が集まって、七草採りをしました。すすな・すすしろはアウトドアクラブで植えましたが、その他は学校林や川原、定さんのファームなどで全部そろいます。寒い中でしたが、たくさん収穫し、みんなできれいに洗ってパックに詰めたり、刻んだりしました。



今年も大きな鍋で「七草がゆ」を炊きました。定さんの指導の下、5年生が漬けたたくわん漬けもおかゆに添えられました。炊きあがった「七草がゆ」は子どもたちのところに運ばれ、昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各学級で給食と同じような形で「七草がゆ」をおいしくいただき、1年の健康を願いました。6年生は最後の七草がゆでしたが、お代わりをいっぱいして味わうように食べていました。4年生、5年生は出初式に参加したので、学校に戻ってきて食べる人とパックを持ち帰って家で食べる人に分かれました。たくさん炊いたのですが、最後は鍋が空っぽになってしまいました。

全員がそろった11日の始業式で、アウトドアクラブのメンバーが七草それぞれの草の特徴について、自分たちで調べた内容をわかりやすく全校のみんなに伝えてくれました。



少年消防クラブ 夜警12月27日 出初式1月7日

本校の少年消防クラブは、和泉市消防署の監督、指導のもと、子どものころから防火・防災および救急の知識・技術の勉強をして、防火・防災に強い人づくりを目的に、4・5年生を対象に活動しています。その活動の一環として、12月27日に大野町、父鬼町に分かれて夜警を行いました。寒い中、元気に「火の用心!」と防火の呼びかけをして町内を回りました。参加したクラブ員の皆さん、本当にお疲れ様でした。また、1月7日(土)には、黒鳥山公園で和泉市消防出初め式にも参加しました。どちらもご送迎いただきました保護者の皆さまには、ご協力に感謝を申し上げます。

